

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和3年度メール便(角形2号サイズ)請負業務	
契約締結日	令和3年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本郵便株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年1月22日 入札公告	
	令和3年2月22日 競争参加申請書類提出×切	
	令和3年3月1日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は31日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は 38 日間 25営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	
回答内容		(参加しなかった理由) 人手不足のため、少ない発送数でもあり、毎日集荷に行けないため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、業界の状況を調査しつつ、改善策を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
応札の可能性が考えられる企業に対する周知の努力を継続すること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務の状況を調査しつつ、十分な業務等準備期間の確保、仕様内容の精査などを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	2	
入札及び契約方式	公募	
契約の件名及び数量	令和3年度宅配便運送業務委託(日本郵便株式会社)	
契約締結日	令和3年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本郵便株式会社	
入札経緯及び結果	令和3年1月25日 公募公告	
	令和3年3月3日 参加申請書類提出〆切	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は29日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は37日間26営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	
回答内容		(参加しなかった理由) 運送業界の慢性的な人手不足に加え、インターネット通販の個人向け荷物の量が大幅に増加しているため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、業界の状況を調査しつつ、改善策を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
応札の可能性が考えられる企業に対する周知の努力を継続すること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業界の状況を調査しつつ、十分な業務等準備期間の確保、仕様内容の精査などを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価)	
契約の件名及び数量	令和3・4年度国立劇場チケット電話予約受付等業務及び会員事務局業務の委託	
契約締結日	令和3年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	パーソルテンプスタッフ株式会社	
入札経緯及び結果	令和2年12月11日 入札公告	
	令和3年1月25日 競争参加申請書類提出×切 令和3年2月12日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は48日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は 63 日間 40営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	×	
回答内容		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、業界の状況を調査しつつ、改善策を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
応札の可能性が考えられる企業に対する周知の努力を継続すること。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業界の状況を調査しつつ、十分な業務等準備期間の確保、仕様内容の精査などを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和3・4年度国立劇場大劇場、小劇場及び国立演芸場の座席の設置・撤去業務の委託	
契約締結日	令和3年2月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社パシフィックアートセンター	
入札経緯及び結果	令和3年1月28日 入札公告	
	令和3年2月15日 競争参加申請書類提出×切 令和3年2月18日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は42日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は21日間 14営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	×	
回答内容		/
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
第25回契約監視委員会での委員の意見を踏まえ、随意契約への移行を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
案件の性質にかんがみ、適切な契約方式の見直しを図ること。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務の特性を踏まえ、契約方式を随意契約にする。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和3年度公演記録映像収録設備保守管理業務(本館・演芸場)	
契約締結日	令和3年2月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社アニキ	
入札経緯及び結果	令和3年1月8日 入札公告 令和3年2月1日 競争参加申請書類提出〆切 令和3年2月8日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は52日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は31日間 21営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	
回答内容		(参加しなかった理由) 仕様内容に適合した業務の履行が不可能であると判断した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、業界の状況を調査しつつ、改善策を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
応札の可能性が考えられる企業に対する周知の努力を継続すること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業界の状況を調査しつつ、十分な業務等準備期間の確保、仕様内容の精査などを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和3年度公演記録音声収録等業務(本館・演芸場)	
契約締結日	令和3年2月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社パシフィックアートセンター	
入札経緯及び結果	令和3年1月8日 入札公告	
	令和3年2月1日 競争参加申請書類提出〆切	
	令和3年2月8日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は52日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は31日間 21営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	×	
回答内容		/
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、業界の状況を調査しつつ、改善策を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
応札の可能性が考えられる企業に対する周知の努力を継続すること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業界の状況を調査しつつ、十分な業務等準備期間の確保、仕様内容の精査などを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和3年度公演記録映像収録等業務(本館・演芸場)	
契約締結日	令和3年2月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社アニキ	
入札経緯及び結果	令和2年12月23日 入札公告	
	令和3年1月20日 競争参加申請書類提出×切 令和3年1月26日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は65日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は34日間 19営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	
回答内容		(参加しなかった理由) ・過去の落札価格が低い。 ・仕様内容に適合した業務の履行が不可能であると判断した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、業界の状況を調査しつつ、改善策を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
応札の可能性が考えられる企業に対する周知の努力を継続すること。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業界の状況を調査しつつ、十分な業務等準備期間の確保、仕様内容の精査などを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和3・4年度国立能楽堂舞台音響、舞台照明等技術業務委託	
契約締結日	令和3年3月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社パシフィックアートセンター	
入札経緯及び結果	令和3年2月5日 入札公告	
	令和3年2月22日 競争参加申請書類提出× 令和3年2月26日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は34日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は21日間 14営業日。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	×	
回答内容		/
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
競争性を確保することが困難であるため、随意契約に移行する。		
契約監視委員会のコメント		
案件の性質にかんがみ、適切な契約方式の見直しを図ること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業務の特性を踏まえ、契約方式を随意契約にする。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人日本芸術文化振興会	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争入札(政府調達)	
契約の件名及び数量	令和3・4年度国立文楽劇場構内清掃業務	
契約締結日	令和3年3月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社浄美社	
入札経緯及び結果	令和2年12月1日 入札公告	
	令和3年1月22日 競争参加申請書類提出×切	
	令和3年2月15日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務の趣旨・求める条件等を具体的・明解・正確な表示とすべく、見直しを図っている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務等に必要な準備期間の目標を概ね1ヶ月以上とし、令和3年度は45日間確保した。
③公告期間の見直し	○	平成22年度から10営業日以上とし、令和3年度は52日間。
④公告周知方法の改善	○	平成22年度から仕様書、その他競争参加に必要な情報及び提出書類のフォームなど全ての必要書類をホームページ上に掲載し、ダウンロードを可能とするなど競争参加者増を図っている。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	×	
回答内容		
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
十分な準備期間を確保するため、公告時期を早めるとともに、より参加しやすい方法を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
改善する方向で適切な措置を期待する。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
業界の状況を調査しつつ、公告時期、業務等準備期間の見直しなどを行い、より参加しやすい方法を検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
枝川明敬委員、大石学委員、千葉尚路委員、藤川裕紀子委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。